

関ちずこ 後援会報

とう げん 桃源郷

第3号
2011年1月30日
関ちずこ後援会
白鷹町大字鮎貝
5215の154
TEL・FAX
0238-85-1783

課題は、鮎貝まちづくり事業

私の一般質問の内容は、あらかじめお聞きいたしました。特に、平成二十一年十月にグランドオープンした「あゆーむ」の建設と保育園の運営や建設に関する質問が主でした。町の大きな事業が、地元の鮎貝大町裏の開発だったということもあるでしょう。

「あゆーむ」のホールは、プロの演奏家の方々には、たいへん良い評価をしていただいているようです。四月からは、町直営ではなく、指定管理者による運営になります。今までと違い、どのような変化が出てくるのか注視しているところです。

ごあいさつ

関ちずこ後援会 会長 稲葉進

近年にない厳しい寒さが続いているあります。皆様にお健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、この度、諸事情で後援会長を辞任された黒澤晃さんにお代わり、私が会長に就任する運びとなりました。関さんは、今まで自身の後援会活動が出来てこなかった

援会活動が縁でお付き合いしていくことがあります。人柄や考え方などに触れて参りました。昨年秋から再三にわたり会長就任のお願いに来られ、その熱意に負け高齢にもかかわらずお引き受けしたところです。

今後とも皆様方のさらなるご指導・ご支持をよろしくお願い申し上げます。



平成十七年十二月議会での一般質問（『議会だより』vol.89より）

町長選

昨年秋の公職選挙法に係る出直し町長選挙への私の立候補は、たいへん唐突に思われたかもしれません。五

十日以内に選挙をしなければならないなかで、政治に携わるひとりの議員として、皆様方にご相談する間もなくなりぎりぎりの判断をさせていただきました。心配おか

いきなりの判断をさせていたしました。心配おかげいたしましたことに、心よりお詫び申し上げます。



選挙カーからの挨拶に、多くのご声援を頂きました。

葉の草

ミクスという言葉を耳にした。最近使われるようになつた言葉「りしく辞書などにも載つてないようであるが、どうやら女性のアイディアや感性を企業活動などに取り入れるムードメントのことらしい。例えば、ある会社では女性社員の提案した商品を開発し業績を伸ばしているとか。

また別の会社では、企画部門のトップに女性を据えたう著しく業績が向上したとかという話が、その筋の巷をにぎわしているとのことです。

私は、二十代の頃から農業に関心を持っています。そして、ある方にお聞きした、「農村部では、農業所得が上がらないと地域の経済の活性化につながらないもんだよ。」という言葉が忘れられずにいました。

私は、『町がいきいきする源は農業です。有機農業の先進地白鷹、農産加工も県内有数、女性の感性を生かす農業振興をすすめていきたい』という想いでいる。ひるがえつて、昨今の政治状況は、これはもう語る気力さえ萎えてしまふ程である。しかしでもやはりキーワードになるのは「女性」ではないだろうか。

さうして、この度、諸事情で後援会長を辞任された黒澤晃さんに代わり、私が会長に就任する運びとなりました。関さんは、今まで自身の後援会活動が出来てこなかったことは、井上俊一元県議の後援会活動が出来てこなかった

（ま）